

# 積寒協 ニュース

**全国積雪寒冷地帯振興協議会副会長（足立長野県飯山市長）及び役員が、国土交通省、総務省に対して、道路除雪経費に係る国庫支出金の確保等に関する要望活動を行いました。**

11月29日（木）に全国積雪寒冷地帯振興協議会副会長の足立飯山市長、理事の山尾新庄市長が、国土交通省及び総務省に対して道路除雪経費に係る国庫支出金の確保等に関する要望活動を行いました。対応していただいた方は、次のとおりです。

- 国土交通省 技監  
菊川 滋 様
- 国土交通省 道路局長  
前川 秀和 様
- 総務省 自治財政局長  
佐藤 文俊 様

いて説明し、地方自治体が財源の心配をせずに道路除雪を実施できるよう国の財政的な支援と国庫支出金の補助制度の充実を要望しました。



（国土交通省菊川技監に説明を行う足立副会長。）



（国土交通省菊川技監への要望活動。）

国土交通省の菊川技監、前川道路局長からは、豪雪となった場合に、地方自治体に対する財政的支援を円滑に行うための制度の充実や雪寒指定路線の延伸・追加に向けて前向きに取り組んでいく旨のお話をいただき、総務省の佐藤自治財政局長からは、豪雪地帯への配慮についてお話をいただきました。

副会長からは、今年度も本格的な降雪期を迎えるにあたって、平成22、23年度豪雪の際の地方自治体の道路除雪状況、豪雪地帯における道路除雪の重要性につ



(国土交通省前川道路局長に説明を行う足立副会長、山尾理事。)



(総務省の佐藤自治財政局長への要望。山尾理事が豪雪地帯の状況について説明。)

○要望活動参加者

副会長 飯山市長 足立 正則  
理事 新庄市長 山尾 順紀  
理事代理 新潟県総務管理部長  
寺家 克昌  
〃 新潟県土木部参事  
原山 茂  
〃 長野県東京事務所所長  
春日 良太  
〃 青森県東京事務所次長  
関 博  
〃 福井県勝山市建設部長  
大林 市一

(敬称略)

なお、衆議院が解散されている状況でありましたので、政党側のご意向を踏まえ、本会の事務局が、民主党、自由民主党の各事務局へ要望書をお届けしました。

今年度もこれから本格的な降雪時期を迎えます。

積雪寒冷地帯において住民が安全・安心に暮らせる地域づくりに向けて取り組んでいくことは、本会の重要な役割でありますので、今後とも本会の活動にご理解ご協力をお願いいたします。